

みんな・あそぶ!展

1996 - 2021

ACC25周年 特別プログラム

チーム〇△□の「おおきな太陽をかこう」

ACCの誕生日7月24日を記念して、みんなでおおきな紙に絵の具でおおきな太陽を描きます。

7/24(土) 14:00-15:00

対象：小学1年生から中学生まで
定員：15名(要申込)
参加費：無料

募集中!

申込：電話(0561-63-1110)またはメール(acc@acc-aichi.org)で、参加者の氏名(ふりがな)、学年・性別・市町村、電話番号・メールアドレスをお知らせください。

お誕生日だよ!

シークレットプログラム

誕生日前後の3日間、ACCとっておきなあそびのプログラムを行います! どんなあそびかは当日のお楽しみ! みんなでACCの25年目をお祝いしよう!

7/22(木・祝)、23(金・祝)、25(日)
14:00-15:00

定員：あそびのプログラムによって変わります。
受付：実施30分前着順

みんなであそぶプログラム

25年間分のあそびのプログラムから選んだおすすめが登場します!
※会期中、2週間程度で入れ替わります。

- どこだ?どこだ?25 人気の探すあそび「どこだ?どこだ?」に過去のあそびをプラスした25周年スペシャルバージョン!
- 「ウソのまち」「どろメイク」「ムシコラージュ」など

○詳しくは、館内の当日案内をご覧ください。プログラムは予告なく変更することがあります。

愛知県児童総合センター



〒480-1342
愛知県長久手市次ヶ廻間乙1533-1
TEL 0561-63-1110
E-mail info@acc-aichi.org
https://www.acc-aichi.org/

開館時間 = 9:00 - 17:00
入場料 = 中学生以下無料、その他300円

7月の休館日 = 5、12、19日
8月の休館日 = なし
9月の休館日 = 6、13、21、27日
10月の休館日 = 4、11、18、25日

公共交通 地下鉄東山線「藤が丘」、愛知環状鉄道「八草」から 車で… 東名高速・日進JCT 経由名古屋瀬戸道路長久手ICから 機関で… リニモ「愛・地球博記念公園」駅下車 足助方面すぐ(愛・地球博記念公園 北駐車場利用)

開館25周年記念

1996

1996年7月に開館した

愛知県児童総合センター(以下ACC)は、子どもたちが自分の五感を力いっぱい働かせ感じるきっかけとなるあそびの開発に力を注ぎ、あそびの可能性を広げる試みに取り組んできました。

「テーマを持つ」「不自由さが楽しい」「ムダからはじまる」「子どもも大人も対等」。私たちがあそびを考えるにあたり持ち続けている「こだわり」はすべて、一連のあそびに参加することで、今まで「あたりまえ」と思っていた物事に対する視点が変わるきっかけをつくるためのものです。

そうした考えから「自然」「はかる」「ウソ・ホント」「音」「うれしい気持ち」など、ごく身近なテーマから広がるイメージを元に開発したあそびのプログラムや、テーマにあわせた環境設定を、「特別」な「企画」として、実施・展開してきました。

みんな・あそぶ!展

1996 - 2021

この夏、開館25周年をむかえたACCでは、これらのあそびの企画を振り返り紹介するあそびの展覧会「みんな・あそぶ!展」を行います。これまで実施してきた「テーマ」を紹介するとともに、スタッフがオススメするあそびのプログラムが大集合します! 懐かしいもの、初めて体験するもの、時を経て大きくなってまた違った楽しみ方ができるようになったものなど、たくさんのあそびがあなたを待っています。

2021.
7.22 | 木・祝 |
- 8.31 | 火 |

愛知県児童総合センター(愛・地球博記念公園内)

開催時間 | 10:00-16:00(開館時間は9:00-17:00)

休館日 | 会期中なし 入場料 | 中学生以下無料、その他300円

主催 | 愛知県児童総合センター(公益財団法人愛知公園協会)

子どもとおとな、ドキドキ発見!

ACC

Aichi Children's Center

レター

News Letter vol.

2021 夏 40

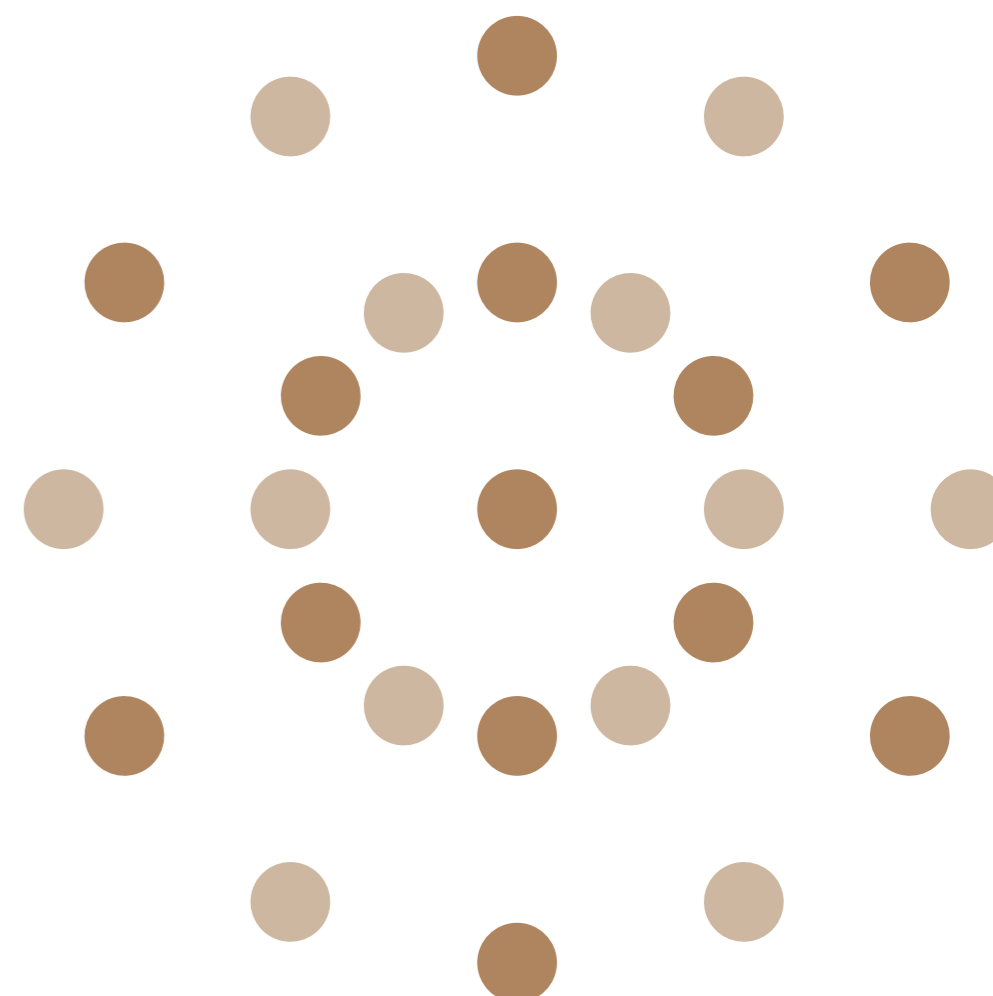
開館25周年記念 | 夏季特別企画

「みんな・あそぶ!展 1996-2021」

特集 | あそびワンダーブック

特集 | 春季特別企画 「ひかり・いろ・カタチ」

子育てのおはなし 第40話 募集とお知らせ



みなさん「あそびワンダーブック」ってご存知ですか？

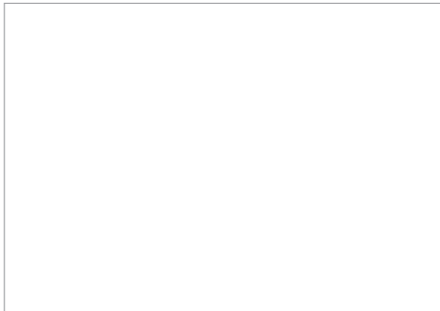
愛知県児童総合センター（以下ACC）では、このACCレターとは別に毎年1回、様々な方へあそびのヒントとなるように、ACCで行なってきたあそびのプログラムを紹介する「あそびワンダーブック」を制作しています。

内容は、その年の特別企画で行なったあそびを軸に、「つくるあそび」「みんなであそぶあそび」「たべるあそび」などを数点ずつ取り上げています。“用意するもの”と“あそびかた”そして遊ぶ時により楽しくなるための“ポイント”を、実施経験をもとに毎年スタッフが画像を選び、文章を考えてつくっています。紹介するあそびはご覧になったみなさんがそれぞれの場所で発展させ、成長させてほしいという気持ちから文章はとてもシンプルに書いています。

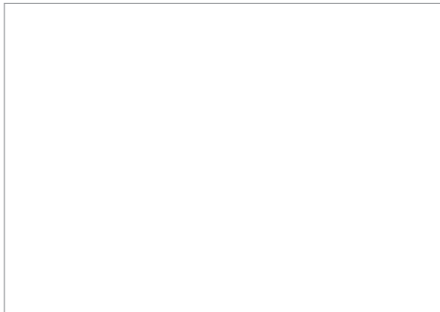
一昨年までは児童館や子育て支援施設へは冊子としてお届けし、一般の方々にも見ていただけるようにホームページにてデータを公開してきました。それを昨年、休館期間にあそびの紹介動画をYouTubeにアップしたことをきっかけに「あそびワンダーブック」も動画としてお届けすることとなりました。今まで画像と文章でお伝えしていたものが動画に変わったことで、ちょっと違った楽しみ方やあそびの広がりにつながれば嬉しく思います。

YouTubeにて「愛知県児童総合センター」と検索するとACCのチャンネルがご視聴いただけます。まだ動画になっていないあそびもHPの「あそびワンダーブック」の欄からご覧いただけます。ぜひ子ども達とのおうち時間や様々な場面のちょっとしたアイデアとしてご利用ください。

冊子



センターのホームページ



YouTube

春季特別企画

カタチ

2021年春季特別企画「ひかりいろカタチ」を実施しました。

昨年の春、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い休館をしていたので、

2年ぶりの春季特別企画となりました。

昨年実施する予定であったテーマ「いろ」に「ひかり」「カタチ」も加え、

普段は気づかない身のまわりのものや出来事の楽しさ、不思議さを感じるあそびを用意しました。



令和2年度春季特別企画として実施しました。

黒のいろ

黒い水性ペンと水を使って、黒の色を見るあそび。単純なあそびですが黒からさまざまな色が出てくる様子をみんな不思議そうに楽しんでいました。

カタチいろいろ

館内に貼ってあるカタチを頼りに色の名前を探すあそび。いつも行なっているハンティングワードとは違い地図のヒントがない中、館内をたくさん歩いて探します。

イロトリドリ

さまざまな素材をパウチフィルムに挟み、色やカタチを楽しむあそび。パウチフィルムにセロハン、和紙を使うことにより透けた色や、カタチを楽しみました。

いろの影

壁に映った影がさまざまな色に見える不思議なあそび。

ネガテレビ

反対の色の世界を見るあそび。

どのいろがすき？

カラフルな色水と草花や食べ物からでた色を展示しました。

●特別プログラム

アトリエ hitotemaさんの「いろたたたたき」

身近な植物の「いろとカタチ」をトンカチでトントンたいて布に写します。そとのひろばで、どこにでも生えている身近な植物のカタチをよく見ながら採取しました。思った以上に鮮やかに写しとられた色に「おお～!!」「すごい!」と歓声があがりました。両面に写った布を1枚ずつ鉄と銅の媒染液に浸すと、じんわりと変化して思いもよらぬ色になりました。

子育てのおはなし

臨床心理士
後藤 かをり

第40話

気持ちを立て直す

昨年第1波の終わりごろ、この欄でもうこれで収まるのでしょうか?と書きました。でも残念ながら、波は高くなったり少し低くなったりしながら、今もまだ世界中がコロナに翻弄されています。お会いするお母さん方からも「この1年児童館や支援センターに行けていない」とか「子どもの兄弟げんかが激しくなって、もう大変!」などの話を聞きます。子どもたちも、出かけられなかったり、友達と遊べなかったり、ストレスをためているのでしょうか。加えて大人も絶え間ない緊張、閉塞感の中で、経済的な不安、いつまで続くのか先の見えない不安の中にいます。その不安や緊張は確実に子どもに影響します。子どもは、幼ければ幼いほど激しく、大人から見るとわけのわからないやり方でイライラを表現します。大人も「あゝ!もう、わからなーい!」と頭を抱えます。

募集とお知らせ

臨時休館について

2021年9月および11月中に臨時休館を予定しています。日程が決まり次第ホームページにてお知らせいたします。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

お父さん応援プログラム「アナログカフェ」

毎月第3日曜日だけオープンする「アナログカフェ」は、お父さんと子どもがボードゲームやカードゲームなど、アナログなあそびを楽しむことができる空間です。その間、お母さんはのんびり館内で過ごしてください。コロナ禍の中、隣との間隔をあける、テーブル等の消毒など、感染防止対策を行いながら毎月オープンしています。

日時：毎月第3日曜日 13:30～15:30
随時参加
場所：2F「あそびステーション」
対象：小学生とその父親

トコトコプログラム

「大人がたのしいと子どもはうれしい」を合言葉に、小さな子どもとお母さんやお父さんが“一緒に”楽しむプログラムです。見る、触るなどの感覚的なあそびを中心に、いろいろなあそびを親子で体験します。

7/7(水) えのぐであそぶ
7/14(水) 水であそぶ
(夏休み中はお休みします。)
対象：1歳から3歳の未就園の子どもとその親
定員：10組程度

※定員を減らし、検温・手指消毒をするなど感染防止対策をしています。各回のプログラムの内容・時間受付方法はHPをご確認ください。また、LINEでもお知らせを配信しています。 [公式LINEアカウント](#)



第8回 児童館・科学館・美術館対抗全国KAPLA®大会 in 愛知県児童総合センター

カブラという薄くて小さな板、一枚の板から広がる想像と創造の世界で遊びます。親子でもひとりでも誰でも楽しめるコーナーです。

親に余裕がなくなると、子どもとの関係は悪いスパイラルに入ります。自分のイライラ度が「もうダメ!」というところまで来たら、その場から離れましょう。何とかしようと思えこれ話しかけたりあの手この手を繰り返しても、こちらも興奮しているし子どもの心に届きにくくなっています。そんな時は、自分か相手の場所を変えるのが得策です。逃げましょう。そして、自分か子どもが少し落ち着いたら「お互い、落ち着いてよかったね」と穏やかな時間を持ってください。嫌な気持ちや怖い気持ち、不安を持つことは悪いことではありません。そこから気持ちを立て直すことが重要なのです。愛知県児童総合センターには「きもちメーター」など、自分の気持ちをモニターするあそびのプログラムがあります。職員に聞いてみてください。

たくさんのカブラを使って様々なイメージをカタチにしてみてください。

日時：8/21(土)、8/28(土)
時間：①13:00～②14:00～③15:00～
12:30より受付
場所：チャレンジタワー 定員：各回10組

移動児童館・ゆめたま号

児童総合センターのあそびを「ゆめたま号」に乗せて児童館へ運び、現地のスタッフも加わって地域の子どもと大人と一緒に遊ぶプログラムです。あそびをととして、たくさんのお会いを楽しみにしています。

実施機関

8/3(火) 東浦町／緒川児童館
8/29(日) 知多市／ふれあいプラザ
8/30(月) 知立市／花山児童センター
9/4(土) 弥富市／弥生児童館
9/9(木) 幸田町／上六栗子育て支援センター
くりくりひろば

9/17(金) 東郷町／兵庫児童館
9/25(土) 豊明市／二村児童館
10/5(火) 一宮市／浅井児童館
10/16(土) 刈谷市／小山荘児ルム
10/26(火) 蟹江町／蟹江児童館

詳細については、実施機関にお問い合わせください

*プログラムは予告なく変更する場合があります。詳しくはHPをご覧ください。